

平成22年11月期 第1四半期決算短信

平成22年4月7日

上場取引所 福

上場会社名 サンケイ化学株式会社

コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福谷 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 宮下 武久

TEL 099-268-7588

四半期報告書提出予定日 平成22年4月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第1四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第1四半期	1,443	5.0	9	△93.1	21	△85.9	25	△72.8
21年11月期第1四半期	1,374	—	139	—	154	—	93	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第1四半期	2.60	—
21年11月期第1四半期	9.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第1四半期	5,828	1,849	30.9	184.23
21年11月期	5,307	1,831	33.5	181.67

(参考) 自己資本 22年11月期第1四半期 1,803百万円 21年11月期 1,778百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	—	—	1.00	1.00
22年11月期	—	—	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,645	△1.0	175	△47.5	192	△45.1	108	△42.8	11.03
通期	6,600	0.6	160	△40.0	167	△41.1	85	△37.5	8.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(2) をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(3) をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年11月期第1四半期 10,197,000株 21年11月期 10,197,000株

② 期末自己株式数 22年11月期第1四半期 409,886株 21年11月期 409,886株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年11月期第1四半期 9,787,114株 21年11月期第1四半期 9,793,850株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加などで一部業種に景気回復の兆しはみられるものの、企業収益の低迷、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化などからいまだ厳しい状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、従来からの地域密着を基本に、食品由来物質による「サンクリスタル乳剤」「ハッパ乳剤」並びに「ビオネクト」などの独自剤に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業並びに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14億43百万円（前年同期比69百万円、5.0%増）となりました。損益面では売上高の増加はありましたが、売上品目構成の変化により原価率が上昇し、経費削減等に努めたものの、営業利益は9百万円（前年同期比1億29百万円、93.1%減）、経常利益は21百万円（前年同期比1億32百万円、85.9%減）となり、四半期純利益は25百万円（前年同期比68百万円、72.8%減）となりました。

当社グループは事業の種類別セグメントは公表しておりませんが、製品の用途別売上は次のとおりであります。殺虫剤は、水稲用は減少しましたが園芸用が増加し売上高は9億44百万円（前年同期比46百万円、5.2%増）、殺菌剤は全般的に出荷が遅れ売上高は1億48百万円（前年同期比12百万円、7.9%減）、殺虫殺菌剤は園芸用が増加し売上高は1億9百万円（前年同期比28百万円、36.0%増）、除草剤は水稲用が減少し売上高は68百万円（前年同期比30百万円、30.8%減）、その他は展着剤等が増加し売上高は87百万円（前年同期比24百万円、38.0%増）、農業外その他は防除事業が増加し売上高85百万円（前年同期比12百万円、17.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は58億28百万円で、前連結会計年度末に比べて5億21百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金並びに受取手形及び売掛金等が増加したことによるものであります。

負債は39億79百万円で、前連結会計年度末に比べて5億3百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

純資産は18億49百万円で、前連結会計年度末に比べて17百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億25百万円増加し、7億51百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億26百万円の減少（前年同期は28百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益32百万円、仕入債務の増加2億9百万円の資金増加を、たな卸資産の増加1億21百万円、売上債権の増加97百万円、法人税等の支払91百万円等の資金減少等が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、40百万円の減少（前年同期は17百万円の減少）となりました。これは主に固定資産の取得39百万円の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億92百万円の増加（前年同期は1億45百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金による5億20百万円の資金増加に対し、長期借入金の返済17百万円、配当金の支払9百万円の資金減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年11月期決算発表時（平成22年1月14日）に公表した第2四半期連結累計期間及び通期とも、本資料発表時において変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して処理する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 企業結合に関する会計基準の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用しております。

なお、子会社の資産及び負債の評価方法を部分時価評価法から全面時価評価法へ変更したことによる損益及びセグメント情報に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結累計期間より、新たに「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	751,947	525,965
受取手形及び売掛金	1,529,624	1,468,838
信託受益権	736,758	700,002
商品及び製品	820,508	795,426
仕掛品	69,970	42,192
原材料及び貯蔵品	316,220	247,171
繰延税金資産	96,313	97,886
その他	107,858	59,876
貸倒引当金	△617	△1,384
流動資産合計	4,428,584	3,935,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	237,070	241,325
機械装置及び運搬具(純額)	162,774	167,805
土地	125,831	125,831
リース資産(純額)	24,216	23,988
建設仮勘定	18,484	6,875
その他(純額)	31,874	33,608
有形固定資産合計	600,251	599,435
無形固定資産	16,649	3,049
投資その他の資産		
投資有価証券	503,757	471,605
長期貸付金	48,020	47,691
繰延税金資産	109,402	127,391
その他	137,677	137,853
貸倒引当金	△15,475	△15,475
投資その他の資産合計	783,383	769,066
固定資産合計	1,400,284	1,371,551
資産合計	5,828,868	5,307,527

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,475,988	1,266,692
短期借入金	1,410,000	890,000
1年内返済予定の長期借入金	65,600	70,400
リース債務	6,207	5,861
未払法人税等	1,616	91,531
賞与引当金	46,484	97,614
販売促進引当金	111,663	114,693
その他	239,639	281,355
流動負債合計	3,357,198	2,818,148
固定負債		
長期借入金	61,800	74,400
リース債務	19,599	19,736
退職給付引当金	290,649	289,611
役員退職慰労引当金	53,254	83,260
長期預り保証金	197,306	191,276
固定負債合計	622,610	658,283
負債合計	3,979,808	3,476,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	295,451	295,451
利益剰余金	830,101	814,452
自己株式	△39,855	△39,855
株主資本合計	1,750,196	1,734,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52,871	43,495
評価・換算差額等合計	52,871	43,495
少数株主持分	45,992	53,051
純資産合計	1,849,060	1,831,094
負債純資産合計	5,828,868	5,307,527

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
売上高	1,374,686	1,443,921
売上原価	883,665	1,095,105
売上総利益	491,021	348,816
販売費及び一般管理費	351,973	339,240
営業利益	139,047	9,575
営業外収益		
受取利息	261	411
受取配当金	2,475	1,158
持分法による投資利益	18,965	15,836
その他	2,651	1,112
営業外収益合計	24,354	18,519
営業外費用		
支払利息	8,388	6,336
その他	793	17
営業外費用合計	9,181	6,353
経常利益	154,220	21,741
特別利益		
貸倒引当金戻入額	802	767
役員退職慰労引当金戻入額	—	10,700
特別利益合計	802	11,467
特別損失		
固定資産除却損	154	465
環境対策費	735	—
特別損失合計	890	465
税金等調整前四半期純利益	154,133	32,743
法人税、住民税及び事業税	48,782	732
法人税等調整額	18,079	13,184
法人税等合計	66,862	13,916
少数株主損益調整前四半期純利益	87,271	18,826
少数株主損失(△)	△6,279	△6,609
四半期純利益	93,550	25,435

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	154,133	32,743
減価償却費	20,418	24,961
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	662	1,037
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,387	△30,005
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49,750	△51,130
その他の引当金の増減額 (△は減少)	13,190	△3,030
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△802	△767
受取利息及び受取配当金	△2,737	△1,570
支払利息	8,388	6,336
持分法による投資損益 (△は益)	△18,965	△15,836
売上債権の増減額 (△は増加)	309,026	△97,543
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△308,161	△121,908
仕入債務の増減額 (△は減少)	△71,433	209,296
その他	6,980	△82,908
小計	63,336	△130,325
利息及び配当金の受取額	2,737	1,241
利息の支払額	△7,413	△6,247
法人税等の還付額	—	793
法人税等の支払額	△29,691	△91,688
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,968	△226,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△17,270	△39,716
投資有価証券の取得による支出	△529	△528
貸付金の回収による収入	182	123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,617	△40,121
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	170,000	520,000
長期借入金の返済による支出	△13,100	△17,400
自己株式の取得による支出	△266	—
配当金の支払額	△9,797	△9,787
少数株主への配当金の支払額	△1,134	△482
財務活動によるキャッシュ・フロー	145,701	492,330
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	157,052	225,981
現金及び現金同等物の期首残高	709,701	525,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	866,754	751,947

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬」事業の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	前第1四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)
農薬	
殺虫剤(千円)	532,078
殺菌剤(千円)	70,287
殺虫殺菌剤(千円)	34,440
除草剤(千円)	28,817
その他(千円)	29,520
小計(千円)	695,145
その他(千円)	7,731
合計(千円)	702,877

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	前第1四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)
農薬	
殺虫剤(千円)	897,918
殺菌剤(千円)	161,067
殺虫殺菌剤(千円)	80,377
除草剤(千円)	99,152
その他(千円)	63,608
小計(千円)	1,302,125
その他(千円)	72,561
合計(千円)	1,374,686

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬」事業の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	360,741
殺菌剤 (千円)	52,894
殺虫殺菌剤 (千円)	63,473
除草剤 (千円)	2,115
その他 (千円)	43,373
小計 (千円)	522,599
その他 (千円)	6,347
合計 (千円)	528,946

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	944,779
殺菌剤 (千円)	148,340
殺虫殺菌剤 (千円)	109,282
除草剤 (千円)	68,632
その他 (千円)	87,797
小計 (千円)	1,358,831
その他 (千円)	85,089
合計 (千円)	1,443,921

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。